



古民家を住み継ぎ、守り継ぐ 残された土蔵を週末住宅に



after



before

■篠ノ井の土蔵

所在地 長野県長野市

主要用途 専用住宅

設計 清水宏／住まい考房

施工

ASJ 長野スタジオ [株式会社鹿熊組]

構造・構法・規模

木造在来工法

地上2階

建築面積 72.14㎡

延床面積 112.84㎡

竣工 2010年11月

写真 A.Kiyosawa



のものを活かしました。

て利用し、土蔵の出入り口は既存の
組の耐震補強工事も実施。技術の継
承のため、伝統的な材料を使用し
ています。また、土蔵をリサイクルし
て利用し、土蔵の出入り口は既存の
ものを活かしました。

(清水宏)

東京に暮らす家族が快適に過ごせ
るプライベートギャラリーを持つ週
末住宅です。土蔵の魅力を活かすつ
つ、暮らし易く、管理しやすい住ま
いに再生しました。
ご家族の希望は、「絵画を展示する
場所が欲しい」「現代の住宅性能を持
つ住まいに」「伝統とモダンの融合」
でした。

そのほか、下屋を土縁に変更して
風除室に。開口部は形状や位置を工
夫しています。新たに吹き抜けを設
け、補強木材は古材を使用。新旧の
木材は塗装により調和させています。
クラフトも取り入れ、鉄細工によ
る手摺やレールのほか、木製キッチ
ンや洗面台を製作。松本民芸家具を
使用したり、階段を箱階段風にデザ
インしています。展示空間は照明入
りのあかり天井とし、手摺壁は透明
ポリカーボネートで展示空間に広が
りをもたせました。